

流域治水でのため池の活用に向けた ため池洪水調節機能強化マニュアル(案)

研究のポイント

- 今まで取りまとめられていなかった、流域治水におけるため池の活用に向けた技術マニュアルを作成しました。

研究の背景

- 河川流域全体のあらゆる関係者が協働し、流域全体で水害を軽減させる取り組みである「流域治水プロジェクト」では、ため池の活用が進められています。
- しかし、ため池の流域治水での活用に向けて、技術的な事項をとりまとめたマニュアル類は作成されていませんでした。

作成したマニュアル

- マニュアルでは、ため池下流河川(流域治水の効果)とため池地点のそれぞれに対して、ため池が洪水調節効果を発揮するメカニズム、ならびに効果に対する評価指標や強化対策を体系的に解説しています。
- ため池下流河川に対する洪水調節効果について、ため池単位で作成した計算モデルで簡便に評価できる、新たな評価指標「貯水増加量」を提案しています。
- 低水位管理や事前放流により、降雨前にため池へ空き容量を設ける強化対策を行った場合に期待できる効果について、解説しています。



低水位管理を実施しているため池
(洪水吐スリットによる放流)

作成したマニュアルの構成(目次)

- | | |
|---------------------------|----------------------------|
| 1. 本マニュアルについて | (3) ため池地点の洪水調節効果と評価指標 |
| (1) 本マニュアル作成の目的 | (4) ため池下流河川に対する洪水調節効果と評価指標 |
| (2) 関連する手引き類 | (5) ため池が発揮する洪水調節と強化対策の効果 |
| 2. ため池の洪水調節機能 | 4. 洪水調節機能の強化対策 |
| (1) ため池が持つ洪水調節機能 | (1) 強化対策の基本 |
| (2) 洪水調節におけるため池の形態 | (2) 空き容量の確保－降雨前の事前放流－ |
| 3. 自流域を持つため池における洪水調節効果 | (3) 空き容量の確保－期別毎の低水位管理－ |
| (1) 洪水調節機能と洪水調節効果 | (4) 放流の実施方法 |
| (2) 自流域を持つため池による2つの洪水調節効果 | 資料1 ため池の洪水流出に関する計算モデル |
| | 資料2 ため池群による洪水調節効果の評価事例 |

期待される活用例

- 流域治水での取り組み等で、ため池の洪水調節機能強化対策を行うため池で活用できます。